

相模原中 R C

会報

第 2110 回例会

3月1日 No.32

会長 田後 隆二 幹事 阪西 貴子

Rotary



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



卓 話「少年少女野球の魅力」

河野 崇

～少年少女野球の魅力、中ロータリーの皆さんに伝えます！～

主旨：中ロータリーの活動の中で例年、相模原市の少年野球の活動に対して、長年支援を続けている中で、会員皆さんに相模原市で少年野球に、子供の頃から今日まで携わってきた『河野が少年野球の良いよところ』を実体験や少年野球に関わってきた周囲の方々からのお声をお伝えすることで、これまで以上に身近に感じて頂けたらと思っています。

効果：・支援していることの価値を、これまで以上に感じてもらえる。
・相模原市の子供たちの成長していく過程を、大会を通じて実感してもらえる。

<子供にとって①>

～慣れるまでの子供たち～（低学年）

- ・緊張する。
- ・不安なことだらけ。
- ・何が何だか訳がわからない。
- ・顔、身体にボールが当たると痛そう（痛い）、怖そう（怖い）。
- ・失敗も怖い。
- ・「監督コーチに試合に出たいか？」と聞かれたら、口では「出たい」といいますが、内心そうでもなく、むしろ「試合会場から帰りたい」と思う子が結構多い。
- ・野球よりもグラウンドで砂遊び（笑）

入団当初は、その環境に慣れるまで子供たちは、

緊張と不安で一杯で、本来の元気を発揮するまでには時間がかかります。実際、私も相模原市に小学校2年生の時に引っ越し、転校してきて少年野球に無理やり、親に入れられたのを覚えています。その時は大泣きして抵抗していましたから・・・。おそらく友達もいないし、知らない世界なので不安だったんでしょうね。

子供にとって②

～慣れて実際試合にできると～（低学年）

- ・緊張から解放された時の何とも言えない爽快感、達成感。
- ・活躍できた時の何とも言えない爽快感。
- ・自分が試合に出て、それで勝った時の何とも言えない爽快感。
- ・自分に向けて、親御さんだけでなく、沢山の人の拍手や、歓声を受けた時の何とも言えない爽快感。
- ・同じ学校に通う下級生なら、上級生の知合いや友達ができて「おー○○じゃん！」なんて声をかけられるのが嬉しかったりします。
- ・友達が学年問わず、たくさん出来ます。

などなど、爽快感、解放感、優越感や沢山の友達が自然に出来たりするのも魅力ですし、何よりちょっとしたプレーとか、日常の小さな出来事でも得られるものが豊富にあります。またコーチ目線ですと、低学年の子供たちの成功体験した時の笑顔は、めちゃくちゃ可愛いです！！心が浄化されますよ。最近、コロナの時期からは参加してないので、私の心は浄化されていません（笑）。

親にとって①

～入団当所の不安なこと～

- ・チームに迷惑をかけないか不安。
 - ・チームメイトと、うまくやれるか不安。
 - ・試合に出て、ミスして足を引っ張らないか不安。
 - ・友達が出来るか不安。
 - ・指導者に理不尽に怒られたりしないか不安。
 - ・精神的に傷つかないか不安。
- *などなど挙げたらきりがなくらいです。

私も、親としてチームに子供を預けていた時は自分がプレーするよりも、子供が試合に出た

時のほうが不安で、守備についている時は「打球が飛んでいかないように（祈る）」、「どうか三振しませんように（祈る）」と、心の中で手を合わせていました（笑）

親にとって②

～不安が吹っ飛ぶくらいの魅力～

- ・我が子が活躍した時の嬉しさは格別。
- ・それを祝福してもらえた嬉しさも格別。
- ・我が子以外の選手や、チームの活躍が嬉しい。
- ・日常では味わえない、沢山の人と感情を共有できる。
- ・我が子が勢いよく家のドアを開け、「お母さん、お父さん、やったよ！」と満面の笑みを浮かべて帰ってくる姿は至福です。
- ・お子さんは自分が活躍したり、シビれたシーンを忘れることはない。
- ・親御さんにとっても忘れがたく、ずっとお子さんと共有できる思い出となる。

私も当時は、息子がお世話になっていましたので、共通の話題があるというのはとても幸せなことでした。息子の試合を見て、褒めたり励ましたり、一緒に喜び、時には叱ることもありましたが一緒に悩んだりなど、学校生活の話はなかなか見えてない部分が多く、共有できないこともたくさんありましたが、野球に関しては実際、応援したり見ているので、毎週ともに時間を過ごしたという感覚は今でも良い思い出です。

たまに昔のことを話したり、小学校時代のお友達関係も知っていたのは親として、とても安心でした。時には、グラウンドでおじいちゃん、おばあちゃんの姿も多くみられます。一生懸命に頑張っているお孫さんを優しく見守る姿をみていると、嬉しく思いますし、各家庭の絆もより一層、子供たちのお陰でより深まることもたくさんあると感じています。

また家族の絆が深まることで、子供たちよりも保護者の皆さんが試合に熱くなることが多く、応援や熱の入れ方はすごいです！応援グッズを作ったり、決起会を開催したり、試合では子供たちより声が出ていたりします（笑）。

近年は励ましの応援として『がんばれー』とか、

会長の時間

『ドンマイ、ドンマイ』などの声掛けは OK ですが、時に熱くなりすぎる保護者の方で『走れー』とか、『しっかりしろ!』とかマイナス要素の声掛けは、審判団から注意を受けたりしてしまいます。

昔はなかったことですが・・・。時代の変化と共に、今は褒めて伸ばすといった教育が、少年・少女の野球でも一緒です。

入団当初から携わっている保護者の皆さんは、主役はもちろん子供たちで、楽しんで卒業まで過ごしてほしいと願っていますが、最後は保護者の皆さんが子供以上に楽しんでおり、最後の卒団式では皆涙し、子供たちが卒団すると週末の楽しみが無くなり悲しみます。お弁当を作ったり、ユニフォームの洗濯で大変だったりしていたのに・・・。

野球に限ったことではありませんが、スポーツにはそれだけ魅力があるのだと思います。

『余談』

～私が野球のコーチをして初めて知ったこと～

○振り逃げというルールを知っていますか？

振り逃げの定義：捕手が主審から、3ストライクと判定された投球を、正しく捕球できなかった場合に、打者が一塁へ進む権利を与えられるプレーのことで、記録上は三振になる。

当時、質問された時に答えられなくて、調べて初めて知ったことでした。通常、3ストライク目に見逃がしたボールを、キャッチャーが落とすことは滅多に無いのですが、少年少女野球では時に空振りしないストライクボールを落とすことがあるので、頭に入れておかななくてはと思いました。

【まとめ】

今回、お話しさせて頂いた事が成り立つのも、選手や保護者の皆さん、監督、コーチが目標とする大会があってこそその活動です、その大会を支援していることは、とても素晴らしいことだと思います。ぜひ大会のご支援をしていますので、大会の開会式や閉会式にご参加された際は、グラウンドに立っている選手や監督、コーチ、スタンドから応援している保護者の皆さんをみて、本日お伝えした背景があり、この大会に臨んでいることを少しでもイメージして頂けたら幸いです。

3月に入りました。地区大会が今年20日、21日に迫っていますが、神奈川県に適用されている「まん延防止等重点措置」は21日まで延長するとのことで、「まん防」適用中の開催となってしまいました。

当クラブからの出席予定者は現在9名で、移動例会の成立要件である3分の1以上出席にはギリギリの状況にあり、さらに減って成立しなくなる可能性もあります。全体会議の出席対象者を大幅に絞るか、オンラインにするか、今後の地区の判断を待ちたいと思います。

地区大会が予定通り開催されれば、各種表彰が行われますが、当クラブは例会出席率上位5クラブの常連となっています。例えば、今年1月の例会出席率の集計結果を見ると、100%クラブが2つあります。Eクラブで会員数3名のアーカス湘南RCと、会員数8名で例会開催数1回の二宮RCです。それに次ぐ高出席率だったのは、大和RCの96.88%、次いで我が相模原中RCの95.83%になります。

出席免除会員が多数いるというアドバンテージはありますが、とくに無理することなく、この結果を残していることは、当クラブの良き伝統であり、大変誇らしいことだと思います。

例会出席は、ロータリアンの三大義務の一つとされています。しかし、当地区全体の例会出席率は今年1月が70.14%、昨年12月が75.41%にとどまっています。「メイクアップ」で補填された上での値ですから、とても「義務」とは呼べないような実態があります。

次年度、当クラブでは特別委員会として「クラブフューチャービジョン策定委員会」の設置が提案されています。当面の目標は、創立50周年に向けて、クラブのあり方を検討することになるかと思っています。

<裏ページに続く>



様々な課題を解決していくことも大事ですが、当クラブの良いところを、さらに伸ばしていくような方向性も、併せてビジョン策定に取り組んでいただければと思います。

さて、ウクライナ情勢に関する国際ロータリーからの声明が発表されています。当クラブとしても今後の情勢を注視し、適切な対応をしていきたいと思っています。

<佐々木会員より休会ご挨拶> (概要にて)

今年4月から1年間、神奈川県弁護士会の副会長に就任することになり、毎週火曜に理事会があるため、当クラブ例会に出席できなくなり、1年間休会させていただきます。尚、夜間例会などで時間が変更になれば出席できる場合もあるので、お声がけ下さい。



●田後会長、小崎前幹事

①誕生日祝の丸子さん、大槻さん、藤本さん、おめでとうございます。

②河野さん、卓話お願いします。

●丸子 勝基会員

①誕生日を祝って頂き、ありがとうございます。待ちに待っていた80才になりました。これからも宜しくお願い致します。

②戦争反対！ 世界の平和を祈ります。

●藤本 恵介会員

①河野会員、卓話楽しみです！よろしくお願致します。

②誕生日祝、ありがとうございます。50才になりますが、まだまだ若手として頑張っていきたいと思っています。よろしくお願致します。

●河野 崇会員

①本日、誕生日祝の皆様、おめでとうございます。

②本日、卓話をさせていただきます。元気に楽しく、卓話させて頂ければと思っています。よろしくお願致します。

●佐々木 敏尚会員

本日お祝の皆様、おめでとうございます！

●小野 孝会員

①誕生日祝の丸子さん、大槻さん、藤本さん、おめでとうございます。

②河野さん、卓話楽しみにしています。

●黛 裕治会員

①自宅隔離も先週で終わりましたし、3回目の接種も済み、元気です！

②3月お誕生日お祝の丸子さん、大槻さん、藤本さん、おめでとうございます。

③河野さん、卓話楽しく聞かせて頂きます。

●中里 和男会員

①誕生日祝の丸子さん、大槻さん、藤本さん、おめでとうございます。

②河野さん、卓話楽しみです。

●櫻内 康裕会員

①お祝の皆さん、おめでとうございます。

②卓話の河野会員、宜しくお願致します。

●取住 悦子会員

①3月会員誕生日祝の皆様、おめでとうございます。

②河野さん、卓話楽しみにしています。

●阿部 毅会員

①河野会員の卓話、楽しみです。野球少年に戻って話して下さい。

②会員誕生日祝の皆様、おめでとうございます。コロナ禍ですが、益々お元気で精進下さい。

●竹田 繁会員

①誕生日祝の会員皆様、おめでとうございます。

②河野会員、野球の卓話楽しみです。

●豊岡 淳会員

①3月会員誕生日祝の丸子さん、大槻さん、藤本さん、おめでとうございます。

②河野さん、卓話楽しみにしています。よろしくお願致します。

●大井 達会員

①3月会員誕生日祝の丸子会員、大槻会員、藤本会員、おめでとうございます。

②河野会員、卓話宜しくお願致します。

●諸隈 武会員

①会員誕生日の皆様、おめでとうございます。

②河野会員、本日はよろしくお願致します。

＜2022～2023 年度 理事・役員・委員会組織表＞

1. 役員・理事会

役員（○印は理事兼務）		理 事	
○会 長	小崎 直利	クラブ管理運営委員長	諸隈 武
○会長エレクト	阪西 貴子	会員組織委員長	横江 利夫
○副会長	大井 達	奉仕プロジェクト委員長	藤本 恵介
○直前会長	田後 隆二	R財団・米山委員長	横溝 志華
幹 事	大井 達	公共イメージ委員長	河野 崇
会場監督	冼住 悦子		
会計	早川 正彦		
（副幹事）	藤本 恵介		

2. 会場監督

会場監督	副会場監督
冼住 悦子	伊倉 正光

3. 会計・会計監査

会 計	副会計	会計監査	副会計監査
早川 正彦	甲斐 美利	藤本 恵介	田所 毅

4. 委員会

○クラブ管理運営委員会

委員長・理事 諸隈 武

委員会	委員長	副委員長	委 員
例会親睦（合唱・スマイル・出席・プログラム・会報担当含）	諸隈 武	豊岡 淳	川合 貞義、竹田 繁、阿部 毅、 黛 裕治、早川 正彦、大槻 実
姉妹クラブ	田後 隆二	阪西 貴子、大井 達	

○会員組織委員会

委員長・理事 横江 利夫

委員会	委員長	委 員
会員増強（職業分類・会員選考含）	横江 利夫	丸子 勝基、豊岡 淳、櫻内 康裕
R情報（及び研修リーダー）	横溝 志華	佐々木 敏尚、田後 隆二

○奉仕プロジェクト委員会

委員長・理事 藤本 恵介

国際奉仕・職業奉仕	藤本 恵介	中里 和男、丸子 勝基
社会奉仕・青少年奉仕	櫻内 康裕	伊倉 正光、田後 隆二、河野 崇

○ロータリー財団・米山記念奨学会委員会

委員長・理事 横溝 志華

ロータリー財団	横溝 志華	小野 孝、田所 毅
米山記念奨学会	阿部 毅	永保 固紀、甲斐 美利

○公共イメージ委員会

委員長・理事 河野 崇

公共イメージ	河野 崇	中里 和男、黛 裕治、大槻 実
--------	------	-----------------

○特別委員会

委員会	委員長	副委員長	委 員
指 名	冼住 悦子	早川 正彦	横溝 志華、佐々木 敏尚、田後 隆二、小崎 直利、阪西 貴子
細則改正	小崎 直利	大井 達	佐々木 敏尚、田後 隆二、阪西 貴子
クラブフューチャービジョン策定委員会	小崎 直利	田後 隆二	丸子 勝基、阪西 貴子、大井 達 藤本 恵介、諸隈 武、横江 利夫

報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①新米山奨学生の世話クラブとカウンセラーのお引き受けについてのお願い

2022年度も計32名の奨学生を迎えることになり、世話クラブとしてお引き受け頂きたい、3月1日までにカウンセラーと奨学金受入口座をお知らせ下さい。

奨学生氏名：朱 奕琳 (ジュ イリン) さん 女性
 国籍：中国 大学：青山学院大学3年
 奨学期間：2022年4月～2024年3月(2年間)

<理事会報告>

- ①3月22日(火)→21日(祝・月)「地区大会」
 移動例会として承認。(欠席者にはメイクを依頼)
- ②新米山奨学生 カウンセラーの件
 阿部会員に依頼する。
- ③佐々木会員より、休会届の提出。
 2022年4月～2023年3月までの休会を承認。
- ④45周年記念事業について
 相模原市・医療体制充実事業への寄付を予定。
 社会奉仕予算より、10万円程度。

例会記録

点 鐘 12:30
 会 場 「敦煌」
 司 会 櫻内 康裕 SAA
 斉 唱 「国歌君が代」「四つのテスト」
 ソングリーダー 藤本 恵介会員

出席報告

会 員	出席 (出席対象20名)	事前メイク者
26名	24名	1名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(2/15)
2名	92.31%	95.83%

<3月のお祝/会員誕生日祝>



- ・丸子 勝基会員 3月8日
- ・大槻 実会員 3月13日
- ・藤本 恵介会員 3月25日



<近況スピーチ/小野会員>



去年の誕生日で84才になり、車の免許を返納しました。去年はオリンピックがあり、特にパラリンピックで障がいのある方が挑戦されるのを見ていて、私も自分で鍛えなくてはと思い、歩くようにしています。ただ、今年の冬は寒い日が多くやはり車がないと不便に感じました。(概要にて)

●例会場 中国名菜「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1
 TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3
 相模原商工会館 3 F
 TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp

●例会 毎週火曜日 12:30～13:30

●例会日 毎週火曜日 12:30点鐘

●編集 親睦活動委員会

委員長：藤本 恵介 副委員長：大槻 実
 委員：川合 貞義、田所 毅、甲斐 美利
 阿部 毅、諸隈 武、河野 崇

●<http://sagamiharanaka-rc.jp/>